

## 【肺ドック】

一般に行われている胸部レントゲンは、前面から背面までを透視した像であるため、小さな肺ガンや、心臓や骨の陰に隠れた肺ガンの発見が難しいとされてきました。

しかし**胸部 CT**は、肺全体の横断面を撮影するので、肺を隅々まで盲点なく描き出し、5mm程度の極めて早期の肺がんまで発見することが可能となりました。

### ◆こんな人はチェック！

- ・たばこを吸っている人
- ・身内に肺がんの人がいた人
- ・から咳が出る人、痰が出る人
- ・深呼吸をすると胸がいたい人



**早期発見で早期治療を！**

### ！ 見つけにくい肺がんを早期発見

肺がんはがんの中でも、治りにくいがんのひとつです。

その理由は他の臓器への転移率が高く、また進行の速度も早いからです。

しかし、定期検診などで、早期の段階で見つけることができれば治すことができます。

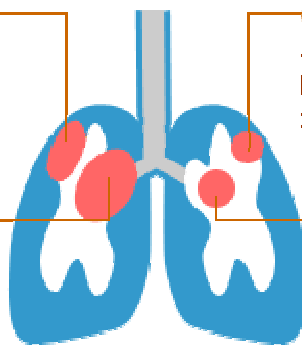
### ！ 肺がんの種類

#### ●腺がん

日本人に最も多いがんです。  
末端の肺野の気管支に発生し転移しやすく症状が出にくいため発見が遅れやすいのです。

#### ●小細胞がん

男性50～60才代の人に多いがんです。  
粘膜や粘膜下でできる未分化がんで、最も進行・転移が早いです。



#### ●大細胞がん

男性の肺門に近いところの粘膜・粘膜下にできる未分化がんです。成長速度が速く転移しやすいです。

#### ●扁平上皮がん

肺門部にでき、転移・進行が最も遅いです。手術すれば生存率は高くなります。

(出典: 広島県環境保健協会HP)